

令和6年5月24日

長野県知事 様

令和6年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和5年度から令和7年度	
会社名	株式会社 平成	
住所	〒391-0013 長野県茅野市宮川6650-14	
代表者名	代表取締役 五味 誉光	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署		
担当者名	檜木 真理子	
連絡先	TEL	0266-72-1181
	FAX	0266-78-0803
	電子メールアドレス	Khs.honsya@gmail.com
ホームページアドレス	http://heisei-nagano.com	

1 産業廃棄物3R実践方針

社員一人一人の意識の向上を図り、循環型社会を構築していくために、資源の有効活用3Rの重要性を認識させる。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	6年度目標値	5年度実績値	4年度実績値	3年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	1800.00	1206.66	3200.93	2361.77
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	1700.00	1120.81	3197.20	2355.40
売上高の推移 (円)	400,000,000	453,000,000	569,000,000	421,000,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・現場毎、公衆が見やすい場所に掲示物を設置し、処分委託業者名、産業廃棄物の収集運搬業者の名称、許可番号等を記載し掲示する。
- ・安全教育時に、社員・下請業者に対し、廃棄物の減量・リサイクル及び適正処理の重要性の認識と理解・分別排出の徹底を呼びかける。
- ・各現場、社内パトロールを実施する際には現場担当者に指導する。
- ・中間処理場の現地確認として、産業廃棄物の統括責任者又は統括責任者が指名したものが現地へ訪問し、許可内容・処理施設の状況管理等の確認を年に1回以上は行う。
- ・産業廃棄物の搬入時には、搬入者が随時処理状況の確認を実施する。
- ・工程計画、設計内容について発注前に十分に考慮し、適正量の発注を行い、残数量が発生した場合には他工事に流用する。
- ・廃棄物等のリサイクルを図るうえで正しい分別と減量により処理処分費の削減に努める。
- ・発注者より、指定されている項目以外はリサイクル品を使用する。
- ・工事現場から発生する産業廃棄物を抑制し、社員各々の自宅においても細分別をし、更なる資源のリサイクルに取り組む。
- ・委託処理した廃棄物が万が一不適正処理された場合は、関係機関等へ直ちに連絡するとともに状況を把握し、適切な対応をする。また、不法投棄を発見した場合には速やかに関係機関へ連絡をする。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	6年度目標値	5年度実績値	4年度実績値	3年度実績値
再生砕石	80.0	77.10	75.88	95.61
再生アスファルト合材	90.0	100.0	93.3	100.0
全体				